



「人のとなりに」とは…

文字通り、その人の隣にいて、思いに寄り添うことや人柄を表す言葉「人となり」をイメージしたコーナーで、人物や活動の紹介だけでなく、その人の思いにスポットを当てることを目的としています。

今年の4月から、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律が改正され、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。「誰一人取り残さない」というSDGsの理念のもと、障害のある方への就労支援として、SDGsの取り組みを行う方の思いに寄り添います。

成松 由香里さん

人のとなりに

「みんな」では時間をかけて丁寧に作業ができる環境を整えているそうです。決して急かさず、個々の障害の特性やスキルを見極めた適切な支援を行い、見守っているといえます。事業内容をポップコーンの製造販売に決めた理由は、工程の多さ。

個性を尊重

「みんな」では時間をかけて丁寧に作業ができる環境を整えているそうです。決して急かさず、個々の障害の特性やスキルを見極めた適切な支援を行い、見守っているといえます。事業内容をポップコーンの製造販売に決めた理由は、工程の多さ。

場所にこだわる

「店舗をつくる際、一番こだわったのは場所。お店のみんなが自然とまちや地域住民の方に溶け込んでほしいと思い、郊外ではなくまちの中心地であるアーケード街を選んだ」と語る成松さん。

地域での就労支援

現在、就労継続支援B型事業所「みんな」の管理者を務める成松さん。西向田町のアーケード街に、全面ガラス張りでのポップな雰囲気店舗を構える「ジェリーズポップコーン」を運営しています。創業前は病院で作業療法士として勤務していたという成松さん。「作業療法士として育ててくれた恩師が、重い病を患い、私に『これまでやってきた事を地域で展開したいが、自分にはもう体力が残っていない』と話されました。そこで、恩返しをしたいと思います。作業療法を生かすことができる『地域での就労支援』を決定しました」と、創業のきっかけを話してくれました。



▲作業する様子

「店舗をつくる際、一番こだわったのは場所。お店のみんなが自然とまちや地域住民の方に溶け込んでほしいと思い、郊外ではなくまちの中心地であるアーケード街を選んだ」と語る成松さん。

誰もが取り残されないように

「仕事をやる上で『楽しい』と感じることは、働くメンバーの成長を近くで見ることができるといえます。『みんな』では、地元の学生ボランティアの受け入れや、地域のイベントに月1回参加するなど、メンバーがたくさんの人と触れ合える機会を積極的に設けているそうです。



▲図書館ホームページ

おすすめ本



レモンと殺人鬼  
著 / くわがきあゆ

10年前それぞれ別の親戚に引き取られた小林姉妹。遺体で発見された妹が保険金殺人を行っていたという疑惑がかけられる。姉はその疑いを晴らすべく行動する。第21回「このミステリーがすごい！」大賞文庫グランプリ受賞作。



子育てで困ったら、やってみ!  
著 / てい先生

育児に生き詰まるのはママも子どもも悪くない。子ども特有の体や心の動きを知らなければなりません。カリスマ保育士てい先生が、子育てが楽になる135の言葉とコツ&ハウツーを4コマ漫画とともに紹介します。



71歳、年金5万円、あるもので工夫する楽しい節約生活  
著 / 紫苑

子どもたちが独立してから小さな中古住宅を買う。年金はわずか5万円。それでも今が一番幸せ。少ない年金を工夫とアイデアでやりくりする。実は楽しく心豊かな節約生活をつづる。

児童書



子ども文様じてん  
著 / 下中菜穂

小さい小さいかたちの中には、天と地、生き物、人々の暮らしがある。古来、日本で親しまれてきた森羅万象の美しい文様を紹介しています。もんきりあそびの方法と、もんきりがた型紙集も併せて収録しています。

児童書



爆弾になったひいじいちゃん  
作 / のぶみ

「戦争は、絶対にしてはいけない」。おばあちゃんからひいじいちゃんについて聞いた男の子。ひいじいちゃんは、鹿児島島の知覧から特攻機に乗って、戦争に行き…。特攻隊の遺書の読み聞かせとともに、戦争について伝える一冊。

新着本



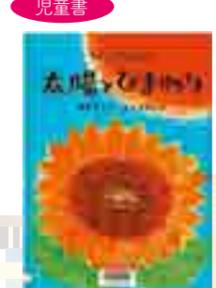
5文字で四字熟語  
著 / すとうけんたろう



ペットがあなたを選んだ理由  
著 / 塩田妙玄



さやかに星はきらめき  
著 / 村山早紀



太陽とひまわり  
作 / 肥塚奈々  
絵 / さのひろし



神様のおつかい犬純平  
作 / 関朝之 絵 / 天乃壽

■郷土文芸誌「文化薩摩川内」第20号作品募集

応募作品 / 短歌(五首)、俳句(五句)、詩(1篇37行以内)  
川柳(五句)、さつま狂句(五句)、随想(原稿用紙6枚以内)  
文芸評論・小論・創作・小説(いずれも原稿用紙20枚以内)  
応募資格 / 市内に居住または通勤している方、郷土出身者  
応募方法 / 直接、送付 ※原稿用紙の形は問いません  
応募締切 / 10月31日(木)まで  
発行時期 / 令和7年3月(予定)  
応募・問合せ先 / 〒895-0076 大小路町14番5号中央図書館  
※詳細については、図書館ホームページ(お知らせ)でご確認ください。

問合せ先

- 中央図書館 ☎0996(22)3542
- 樋脇分館 ☎0996(38)0009
- 入来分館 ☎0996(44)5311
- 東郷分館 ☎0996(42)0053
- 祁答院分館 ☎0996(21)8755
- 里分館 ☎09969(3)2958
- 上甌分館 ☎09969(2)0031
- 下甌分館 ☎09969(7)0311
- 鹿島分館 ☎09969(4)2211